

〈チェックポイント 参考例〉

(3)写真によるチェック

目視による点検では、ルートマップの写真番号と同じ視点(方向)から、点検を行います。次表に示す各点検 箇所のチェックポイントに着目し、通常時と比較して異常な点がないかをチェックし、写真を撮影します。

<点検箇所ごとの目視点検のチェックポイント>(1/7)

番号	場所・施設	目視点検のチェックポイント		異常の有無
1	堤体法面(下流側) 左岸側地山との接続 部		変状(崩落、湧水)がないか。 ※積雪時の急な雪解けに 注意。	有 ・ 無 ・ その他 ()
2	堤体法面(下流側)		変状(崩壊、亀裂、段差、 沈下・すべり、はらみだし、 湧水)がないか。 ※積雪時の急な雪解けに 注意。	有 ・ 無・ その他 ()
3	洪水吐 急流部		障害物(流木等)がないか。 躯体部の変状(クラック、 目地のズレ)がないか。	(障害物) 害無・有 変無・有
4	右岸側地山との接続 部		変状(崩落、湧水)がないか。 ※積雪時の急な雪解けに 注意。	有 ・ 無 ・ その他 ()
5	放流工	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	躯体部の変状(クラック、 目地のズレ)がないか。 アンダードレーンからの排 水、ウィーブホールからの 排水に異常がないか。	有 ・ 無 ・ その他 ()